



ウェブアリーナ・スイート

**Suite**

ご利用の手引き

第3.1版

II

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

## 目次

目次 .....	1
1. Welcom to WebARENA ! .....	2
(1) 開通のご案内 .....	2
(2) サーバにアクセスしてみよう。 .....	3
(3) ドメイン設定の流れ .....	4
2. ドメイン名設定 .....	5
(1) お客さま独自ドメイン名の設定申請 .....	5
・他サービスから移行のお客様 .....	13
(2) ARENA サブドメイン名の設定申請 .....	14
(3) ネームサーバ (DNS) の設定内容 .....	18
3. スタートアップガイド .....	20
3-1. 管理者用スタートアップガイド .....	21
(1) ファイル転送 .....	21
(2) 電子メール .....	24
(3) メール転送 .....	27
(4) ユーザアカウント作成 .....	30
(5) CGI インストーラ .....	34
(6) Desknet'se のインストール .....	38
3-2. ユーザ用スタートアップガイド .....	42
(1) ファイル転送 .....	42
(2) 電子メール .....	43
(3) メール転送 .....	45
4. SSL オプションサービス .....	46
(1) CSR の作成 .....	46
(2) SSL サーバ ID (証明書) の申請 .....	49
(3) SSL オプションサービス申込み .....	49
(4) SSL の利用 .....	52
(5) ドメイン名使用許諾書の発行 .....	53
5. DB オプション (データベース) .....	55
6. 問い合わせ先一覧 .....	57
7. F A Q .....	57

グレーの部分は、I に掲載されている内容です。

### 【お知らせ】

今後、「新サービスの開始、サービスメニューの変更、追加、メンテナンス情報」等に関する弊社からのご連絡につきましては、管理者用メールアドレス「admin@XXXX (お客様ドメイン名)」に送付させていただきますので、随時ご確認いただきますようお願いいたします。admin@宛のメール受信方法は「3-1 項 (2) 電子メール」をご覧ください。また、admin@宛のメールを、普段ご利用されているメールアドレスに転送する方法は「3-1 項 (3) メール転送」に記載しておりますのでご参照ください。

#### (4) ユーザアカウント作成

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/startup/admin-useradd/index.html>

新しくユーザ用アカウントを作成してみましょう。  
設定はブラウザを使用して、管理ツールの ADMIN MANAGER から行います。

##### 1) ブラウザを起動

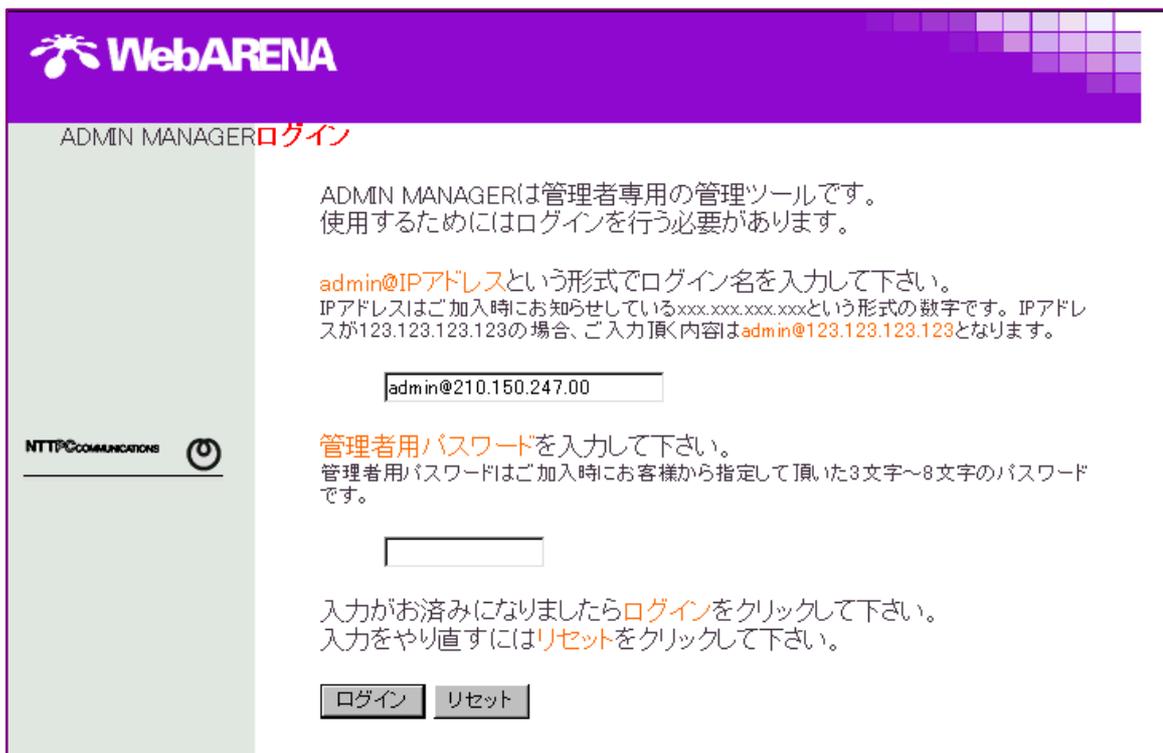
##### 2) ADMIN MANAGER にアクセス

ブラウザの URL 入力欄に、ご契約 IP アドレス + /Manager/Admin/、またはご利用のドメイン名 + /Manager/Admin/ を入力してください。

例 : <http://210.150.247.00/Manager/Admin/>

例 : <http://www.hogehoge.co.jp/Manager/Admin/> 等

##### 3) ログイン



ADMIN MANAGER ログイン

ADMIN MANAGERは管理者専用の管理ツールです。  
使用するためにはログインを行う必要があります。

admin@IPアドレスという形式でログイン名を入力して下さい。  
IPアドレスはご加入時にお知らせしているxxx.xxx.xxx.xxxという形式の数字です。IPアドレスが123.123.123.123の場合、ご入力頂く内容はadmin@123.123.123.123となります。

admin@210.150.247.00

管理者用パスワードを入力して下さい。  
管理者用パスワードはご加入時にお客様から指定して頂いた3文字～8文字のパスワードです。

入力がお済みになりましたらログインをクリックして下さい。  
入力をやり直すにはリセットをクリックして下さい。

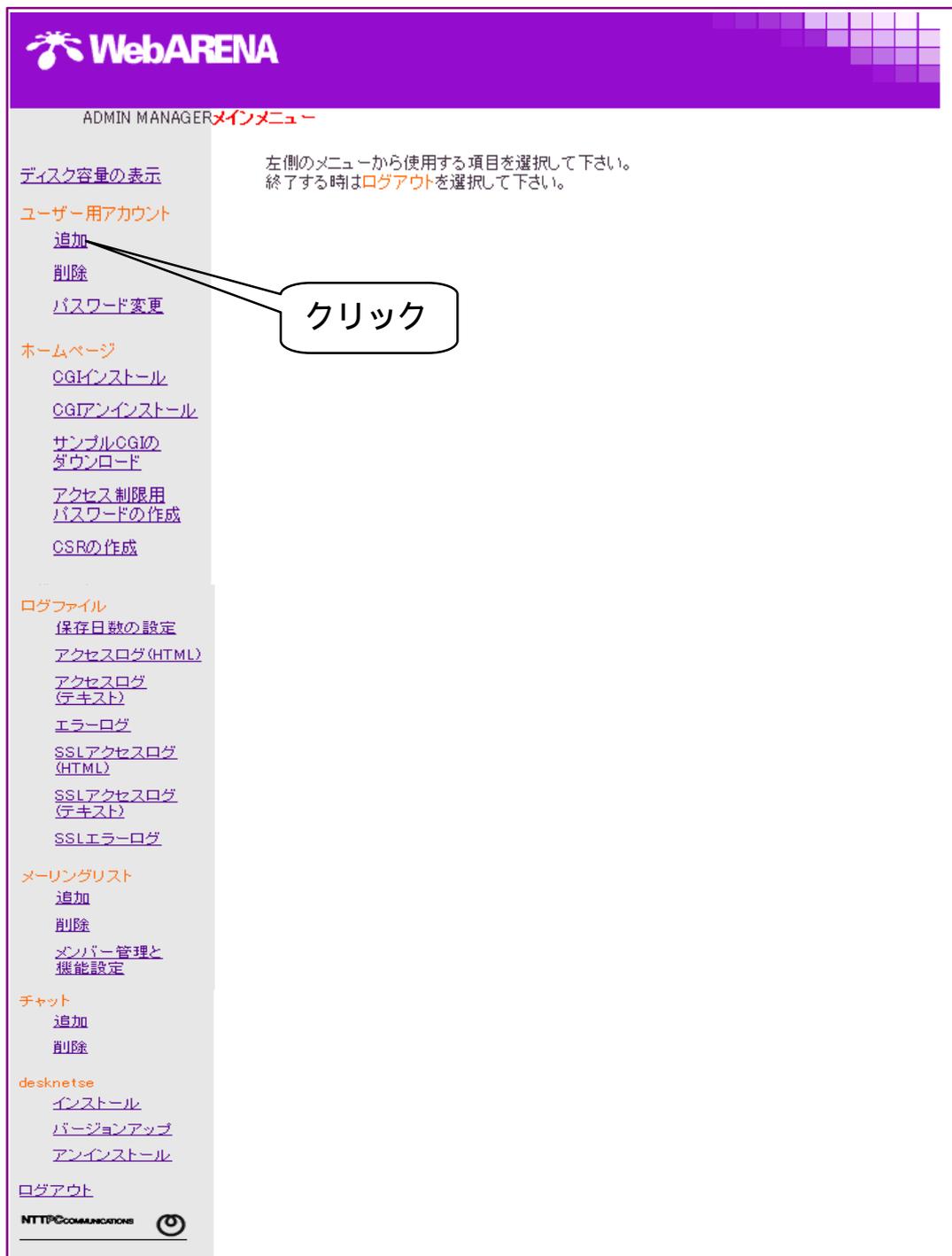
ログイン リセット

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin@ご契約の IP アドレス	admin@IP アドレス (例 : admin@ 210.150.247.00)
管理者 (admin) パスワード	管理者用パスワード

入力が終わったら、[ログイン] をクリック

- 4) ユーザの追加を選択  
メインメニューが表示されます。「ユーザの追加」をクリックしてください。



## 5) ユーザ情報を入力



**ADMIN MANAGER ユーザー用アカウント - 追加**

[ディスク容量の表示](#)

**ユーザー用アカウント**

[追加](#)

[削除](#)

[パスワード変更](#)

**ホームページ**

[CGIインストール](#)

[CGIアンインストール](#)

[サンプルCGIのダウンロード](#)

[アクセス制限用パスワードの作成](#)

[CSRの作成](#)

**ログファイル**

[保存日数の設定](#)

[アクセスログ\(HTML\)](#)

[アクセスログ\(テキスト\)](#)

[エラーログ](#)

[SSLアクセスログ\(HTML\)](#)

[SSLアクセスログ\(テキスト\)](#)

[SSLエラーログ](#)

**メンバーリスト**

[追加](#)

[削除](#)

[メンバー管理と機能設定](#)

**チャット**

[追加](#)

[削除](#)

**desknetse**

[インストール](#)

[バージョンアップ](#)

[アンインストール](#)

[ログアウト](#)

NTT®COMMUNICATIONS 

ユーザー用アカウントを追加します。

追加するユーザー用アカウントの**アカウント名**を入力して下さい。  
半角英小文字で始まる3~32文字の半角英数字が使用出来ます。

追加するアカウントの**ユーザー用パスワード**を入力して下さい。  
半角英小文字で始まる3~8文字の半角英数字が使用出来ます。

確認のため同じ**ユーザー用パスワード**をもう一度入力して下さい。

入力がお済みになりましたら**追加**をクリックして下さい。  
入力をやり直す時は**リセット**をクリックして下さい。

**すでに登録されているユーザー用アカウント**  
これらのアカウントを追加登録する事は出来ません。

k-ru  
test  
test01  
aaa1

**すでに登録されているメンバーリスト**  
これらのメンバーリスト名をアカウント名に使用する事は出来ません。

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

追加ユーザID	追加するユーザー用アカウント
追加ユーザパスワード	追加するユーザー用アカウントのパスワード
追加ユーザパスワード (確認用)	追加するユーザー用アカウントのパスワード

**【ご注意】**

- ・ ユーザアカウントの文字には半角小文字のアルファベット、半角の数字、「-」、「\_」、「.」が使用できます。
- ・ アカウントの先頭の文字は半角小文字のアルファベットで、全体の文字数が3文字～32文字でなければなりません。
- ・ 追加ユーザパスワードの内容は任意の文字列指定してください。2つ入力欄とも同じ内容を入力してください。

登録ボタンをクリックしてください。

**5) ユーザ登録の完了**

正常にユーザアカウントが作成されると、「ユーザ \*\*\*\*\* (追加したユーザー用アカウント名) を追加しました。」と表示されます。

**6) ログアウト**

画面左側のメニューのログアウトをクリックしてログアウトした後、ブラウザを終了させてください。

以上でユーザアカウントの作成は終了です。作成したユーザアカウントを使用して、ホームページの作成やメールの送受信を行うことができます。

#### (4) CGI インストーラ

<http://web.arena.ne.jp/suite/cgiinstaller/index.html>

「CGI インストーラ」では、オンラインショップが簡単に開設できる「ショッピングカート」をはじめとする9つのCGIプログラムがインストールできます。「CGI インストーラ」を使えば、ブラウザ上からのクリック操作でCGIを組み込むことができ、各種設定もブラウザから行えます。「CGI インストーラ」からインストールしてみましょう。

##### 1) ブラウザを起動

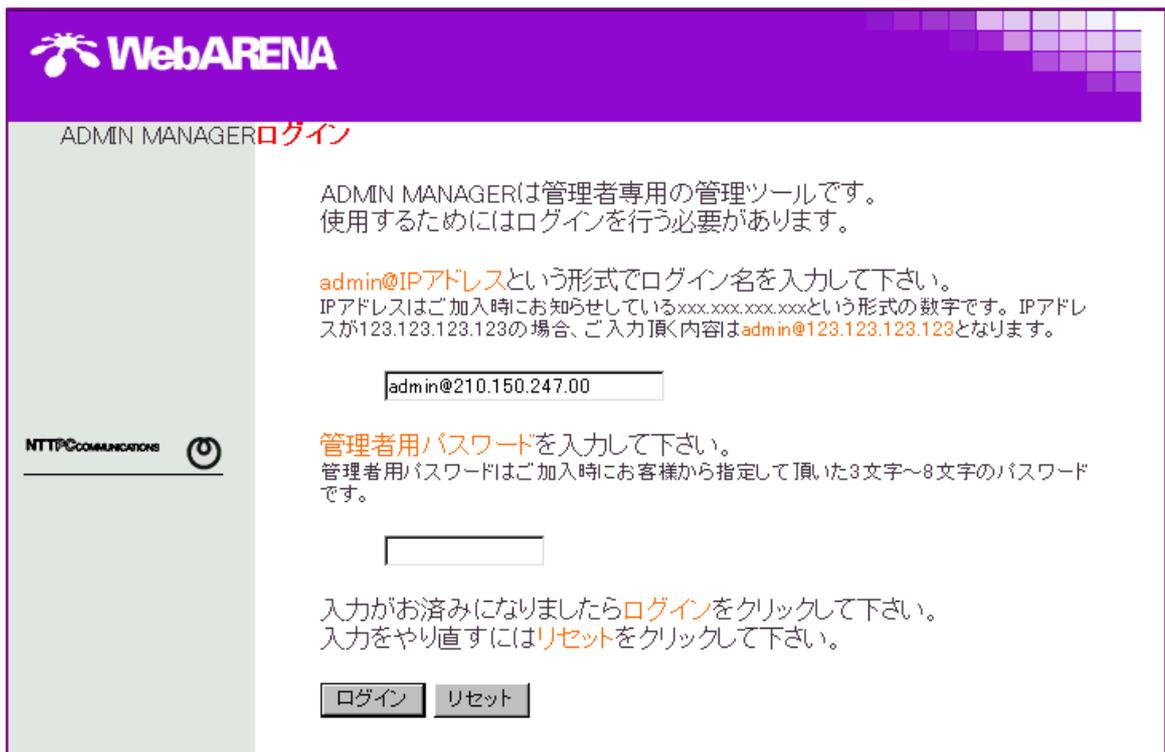
##### 2) ADMIN MANAGER にアクセス

ブラウザのURL入力欄に、ご契約IPアドレス + /Manager/Admin/、またはご利用のドメイン名 + /Manager/Admin/ を入力してください。

例 : <http://210.150.247.00/Manager/Admin/>

例 : <http://www.hogehoge.co.jp/Manager/Admin/> 等

##### 3) ログイン



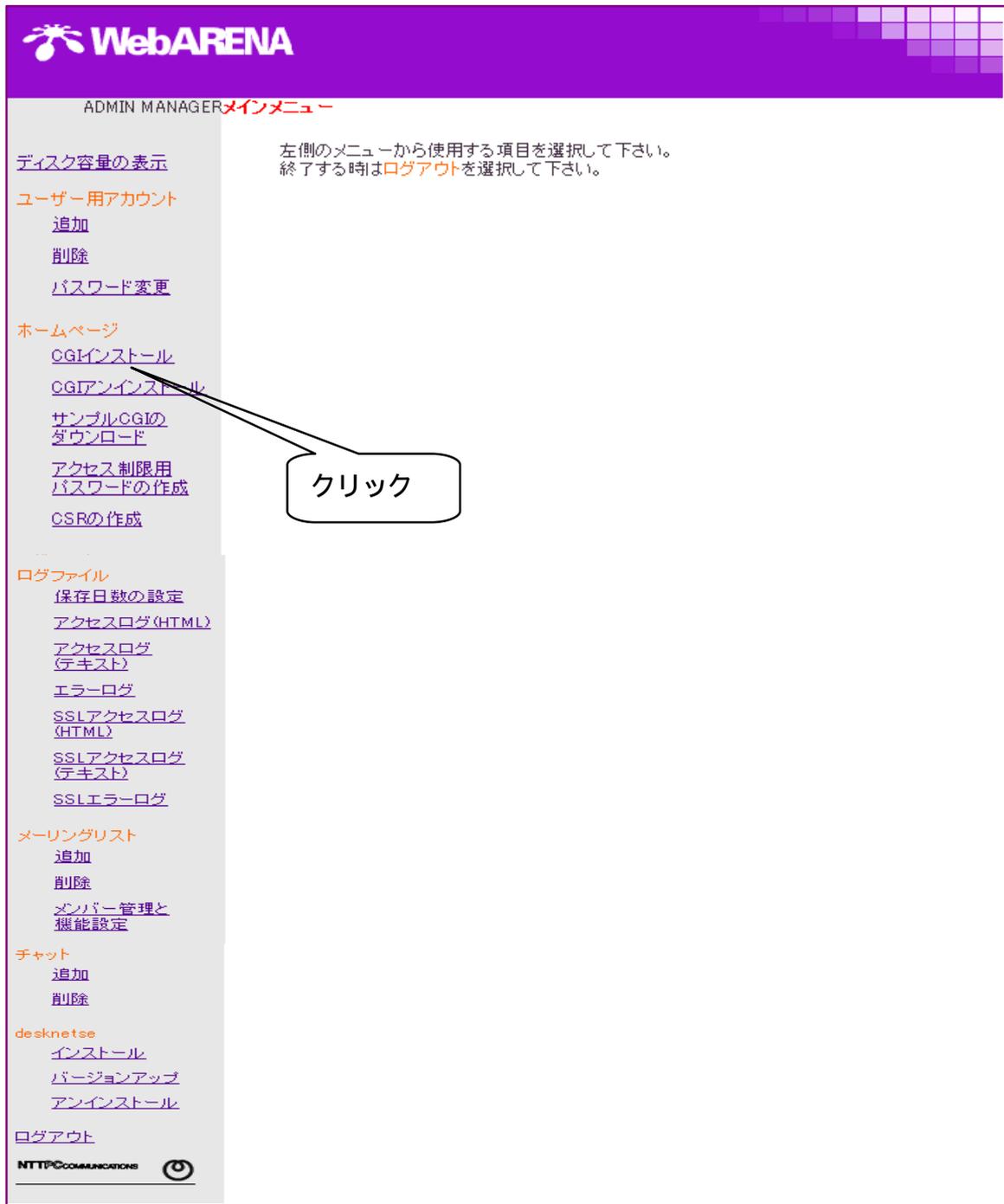
それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin@ご契約のIP アドレス	admin@IP アドレス (例 : admin@ 210.150.247.00)
管理者 (admin) パスワード	管理者用パスワード

入力が終わったら、[ログイン] をクリック

4) CGI インストールを選択

メインメニューが表示されます。「CGI インストール」をクリックしてください。



## 5) インストールする CGI を選択

**WebARENA**

ADMIN MANAGER
CGIインストール

ディスク容量の表示

ユーザー用アカウント

追加

削除

パスワード変更

ホームページ

CGIインストール

CGIアンインストール

サンプルCGIのダウンロード

アクセス制限用パスワードの作成

CSRの作成

ログファイル

保存日数の設定

アクセスログ(HTML)

アクセスログ(テキスト)

エラーログ

SSLアクセスログ(HTML)

SSLアクセスログ(テキスト)

SSLエラーログ

メンバーリスト

追加

削除

メンバー管理と機能設定

チャット

追加

削除

desknetse

インストール

バージョンアップ

アンインストール

ログアウト

インストールするCGIを選択して下さい。

C-001 オープンチャット (約0.45MB)

=注意! =

1つインストールするごとに書かれているディスク容量を消費します。  
ディスク容量の表示で十分な残量があることをご確認下さい。

任意のディレクトリ名を入力して下さい。  
半角英数字、または「-」「\_」「(」(閉)イブ、アンダーバー)で入力して下さい。  
その他の記号や日本語などの全角文字は使用できません。

通常のCGIディレクトリ(/cgi-bin)とSSL用のCGIディレクトリ(/ssl/cgi-bin)のどちらにインストールするかを選択して下さい。

通常のCGIディレクトリ   
  SSL用のCGIディレクトリ

CGIインストーラのご利用にあたっては、CGIインストーラ利用規定に同意の上、インストールを行ってください。

[CGIインストーラ利用規定を見る](#)

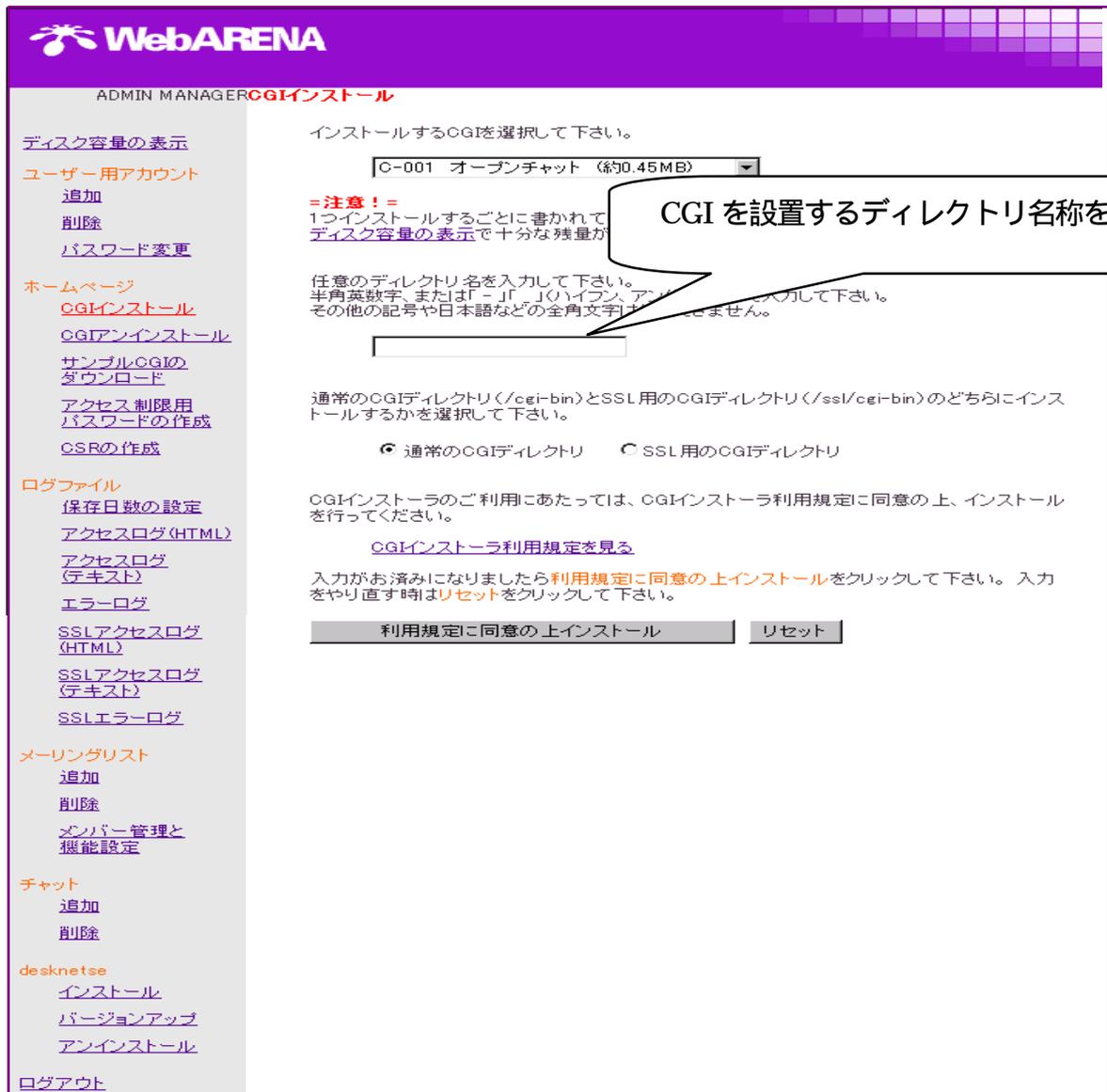
入力がお済みになりましたら[利用規定に同意の上インストール](#)をクリックして下さい。入力をやり直す時は[リセット](#)をクリックして下さい。

利用規定に同意の上インストール

リセット

インストールしたい CGI を選択

## 6) 任意のディレクトリ名を入力



インストールするCGIを選択して下さい。

C-001 オープンチャット (約0.45MB)

**=注意！=**  
1つインストールするごとに書かれてディスク容量の表示で十分な残量が

任意のディレクトリ名を入力して下さい。  
半角英数字、また「-」「\_」「/」のみ入力して下さい。  
その他の記号や日本語などの全角文字は入力できません。

通常のCGIディレクトリ(/cgi-bin)とSSL用のCGIディレクトリ(/ssl/cgi-bin)のどちらにインストールするかを選択して下さい。

通常のCGIディレクトリ  SSL用のCGIディレクトリ

CGIインストーラのご利用にあたっては、CGIインストーラ利用規定に同意の上、インストールを行ってください。

[CGIインストーラ利用規定を見る](#)

入力がお済みになりましたら[利用規定に同意の上インストール](#)をクリックして下さい。入力をやり直す時は[リセット](#)をクリックして下さい。

[任意のディレクトリ名を入力してください。] にCGIを設置するディレクトリ名称を入力ください。  
例) ディレクトリ名を “webarena” とした場合の CGI が設置されるディレクトリ  
/cgi-bin/C-00?(CGI プログラム番号)/webarena

### 【ご注意】

CGI インストーラのご利用にあたっては[CGI インストーラ利用規定]を必ずご確認ください。

利用規定に同意頂ける場合は、“利用規定に同意の上インストール” をクリックしてください。

7) インストールの完了

「インストールが完了しました」というメッセージと共に、インストールした CGI の情報について表示されます。内容をご確認下さい。

8) ログアウト

画面左側のメニューのログアウトをクリックしてログアウトした後、ブラウザを終了させてください。

以上で CGI インストーラの作業は完了です。

## (5) Desknet'se のインストール

<http://web.arena.ne.jp/suite/soft/desknets/index.html>

desknet'se はグループウェア「iOfficeV3」を改良したもソフトです。desknet'se を新規にインストールする場合は約 60MB の空きディスク容量が必要となります。必要に応じてディスク容量の増設を行ってください。

1) ブラウザを起動

2) ADMIN MANAGER にアクセス

ブラウザの URL 入力欄に、ご契約 IP アドレス + /Manager/Admin/、またはご利用のドメイン名 + /Manager/Admin/ を入力してください。

例 : <http://210.150.247.00/Manager/Admin/>

例 : <http://www.hogehoge.co.jp/Manager/Admin/> 等

3) ログイン

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin@ご契約の IP アドレス	admin@IP アドレス (例 : admin@ 210.150.247.00)
管理者 (admin) パスワード	管理者用パスワード

入力が終わったら、[ログイン] をクリック

- 4) インストールを選択  
メインメニューが表示されます。[desknetse]-「インストール」をクリックしてください。



ADMIN MANAGER **メインメニュー**

ディスク容量の表示

ユーザー用アカウント

- 追加
- 削除
- パスワード変更

ホームページ

- CGIインストール
- CGIアンインストール
- サンプルCGIのダウンロード
- アクセス制限用パスワードの作成
- CSRの作成

ログファイル

- 保存日数の設定
- アクセスログ (HTML)
- アクセスログ (テキスト)
- エラーログ
- SSLアクセスログ (HTML)
- SSLアクセスログ (テキスト)
- SSLエラーログ

メーリングリスト

- 追加
- 削除
- メンバー管理と機能設定

チャット

- 追加
- 削除

desknetse

- インストール**
- バージョンアップ
- アンインストール

ログアウト

NTTP COMMUNICATIONS 

左側のメニューから使用する項目を選択して下さい。  
終了する時はログアウトを選択して下さい。

クリック

## 5) インストールボタンをクリック

### 【ご注意】

desknet'se のご利用にあたっては[desknet'se ソフトウェア使用許諾契約書]を必ずご確認ください。また、desknet'se のインストール前に空き容量が 60MB 以上ある事をご確認下さい。

使用許諾契約書に同意頂ける場合は、“インストール”をクリックしてください。

**WebARENA**  
ADMIN MANAGER **desknet'seインストール**

**ディスク容量の表示**

**ユーザー用アカウント**  
追加  
削除  
パスワード変更

**ホームページ**  
CGIインストール  
CGIアンインストール  
サンプルCGIのダウンロード  
アクセス制限用パスワードの作成  
CSRの作成

**ログファイル**  
保存日数の設定  
アクセスログ(HTML)  
アクセスログ(テキスト)  
エラーログ  
SSLアクセスログ(HTML)  
SSLアクセスログ(テキスト)  
SSLエラーログ

**メンバーリスト**  
追加  
削除  
メンバー管理と機能設定

**チャット**  
追加  
削除

**desknet'se**  
インストール  
バージョンアップ  
アンインストール

**ログアウト**

**desknet'seを新規にインストールするお客さま**

desknet'seの60日間試用版をインストールします。

現在iOfficeV3eをご利用のお客さまで、desknet'seへのバージョンアップを行う場合は、インストールではなく、左側のメニューの「desknet'seのバージョンアップ」をお選びください。

インストールでは、以下のディレクトリが作成され、ファイルがコピーされます。  
/cgi-bin/dnet  
/home/neoimage

desknet'seの機能や画面イメージについては、[desknet'seのご案内](#)をご覧ください。

**※注意**  
○インストールには、約60Mバイト程度の容量が必要となります。

空きディスク容量を確認した後に、以下の利用規約に合意の上、ボタンを押してください。

**インストール** クリック

**インストール** => 空き容量が60Mバイト以上あることを確認してください。

**desknet'se ソフトウェア使用許諾契約書**

本契約は、お客様と株式会社ネオジャパン(以下、「弊社」と称する。)との間における契約であり、お客様が本契約内容に同意いただいた場合のみ、本ソフトウェアをご使用いただけます。

お客様が、本ソフトウェアをダウンロード・インストール・ご使用された場合には、下記条項にご同意いただいたものとさせていただきます。弊社は、本契約書と共に提供するソフトウェアプログラム(以下、「本ソフトウェア」と称する。)及び本ソフトウェアに附属するマニュアル等の関連資料(以下、「ドキュメンテーション」と称する。)について、お客様に対し、非譲渡的且つ非独占的使用権を下記条項に基づき許諾いたします。

**第1条 著作権の帰属**  
本ソフトウェア及びドキュメンテーションに関わる著作権およびその他一切の知的財産権は、弊社に帰属します。

**第2条 使用許諾の範囲**  
(1) お客様は、本ソフトウェアのライセンスの購入を行う為の評価を目的として使用する場合のみ、無償で60日間使用することができます。  
(2) お客様は、バックアップを目的とする場合に限り、本ソフトウェア及びドキュメンテーションを1部複製することができます。但し、複製物には本ソフトウェアと同様の著作権表示を明記しなければなりません。

**第3条 禁止事項**  
(1) お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆アセンブルまたは、逆コンパイル、修正、改変することはできません。また、第三者に前述の行為をさせることもできません。

---

6) インストールの完了

「インストールが完了しました」というメッセージと共に、お客さまにご利用頂く desknet'se の URL が表示されます。ご確認ください。

7) ログアウト

画面左側のメニューのログアウトをクリックしてログアウトした後、ブラウザを終了させてください。

以上で desknet'se のインストール作業は完了です。

## 3 - 2 . ユーザ用スタートアップガイド

### (1) ファイル転送

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/startup/user-ftp/index.html>

管理者のファイル転送と同様に行っていただきますが、アカウント及び転送先のディレクトリが異なります。

- 1) FTP ソフトを起動
- 2) FTP ソフトの接続設定

FTP ソフトの接続設定画面を開き、設定を行います。設定する具体的な内容は FTP ソフトにより異なる場合がありますが、基本的には以下の情報を設定してください。

サーバ名	ご契約 IP アドレス、またはご利用ドメイン名 (例: 210.150.247.00 または hoge hoge.co.jp)
FTP アカウント	ユーザー用アカウント
パスワード	ユーザー用パスワード

- 3) アクセスを確認

サーバに接続して、Maildir というディレクトリが表示されていることを確認してください。  
(この Maildir ディレクトリに、ユーザ用アカウントのメールが保管されています。削除しないようご注意ください。)

- 4) ファイルの転送

Maildir ディレクトリがあるディレクトリ (= 1 番上のディレクトリ階層) に、index.html ファイル (例) を転送してください。

- 5) ファイルの転送終了

サーバへの接続を切断し、FTP ソフトを終了してください。

FTP ソフトの具体的な設定や転送の方法は、WebARENA Suite サポートページ掲載しています。ご参照ください。

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/manual/ftp-soft/index.html>

- 6) ブラウズ

サーバに転送した HTML ファイルをブラウザで表示させ、正しく表示されるか確認します。

ブラウザのアドレス入力欄にご契約 IP アドレス、またはご利用ドメイン名を入力してください。

例: <http://210.150.247.00/> ユーザ名/

例: <http://www.hogehoge.co.jp/> ユーザ名/ 等

ページの内容が正しく表示されない場合は、1) に戻ってやり直してください。



送受信ができない場合は、設定を確認してやり直してください。  
お使いの電子メールソフトの具体的な設定方法がご不明な場合は、主な電子メールソフトの設定方法を WebARENA Suite サポートページに掲載していますので、ご参照ください。

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/manual/mail-soft/index.html>

### (3) メール転送

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/startup/user-forward/index.html>

既に別のメールアドレスをお持ちのお客さま、または、普段はユーザ用メールアドレスのメールチェックをされないお客さまは、ユーザ用メールアドレスに届いたメールを、通常お使いのアドレスへ自動転送しておいてください。

転送の設定はブラウザを使用して、管理ツールの USER MANAGER から行います。  
管理者 (admin@) のメール転送と同様に行っていただきます。

#### 1) ブラウザを起動

#### 2) USER MANAGER にアクセス

ブラウザの URL 入力欄に、ご契約 IP アドレス + /Manager/User/、またはご利用のドメイン名 + /Manager/User/ を入力してください。

例 : <http://210.150.247.00/Manager/User/>

例 : <http://www.hogehoge.co.jp/Manager/User/> 等

#### 3) メールの転送設定を選択

#### 4) メールアドレス情報の入力

それぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

ご使用の ユーザ ID@ご契約の IP アドレス	ユーザ用アカウント@IP アドレス (例 : user @ 210.150.247.00)
現在のパスワード	ユーザ用パスワード

入力が終わったら、[表示] をクリック

#### 5) 転送先の指定

フォームに転送先のメールアドレスを入力してください。

転送が行われた時に WebARENA Suite のサーバにもメールを残しておきたい場合はサーバにメールを残す、残しておきたくない場合にはサーバにメールを残さないのラジオボタンを選択してください。

[設定] をクリック

#### 6) 転送先の確認

「転送先は、以下のアドレスです。」と、設定した転送先が表示されますので確認してください。確認後、ブラウザを終了させてください。

以上でメールの転送設定は完了です。

これで、設定したアドレスに届いたメールは、指定したメールアドレスに転送されます。

---

該当のメールアドレスあてにメールを送信して、そのメールが転送先のアドレスに届いていることを確認してください。

ユーザ用アカウント・パスワードは管理者が設定した内容で登録されますので、パスワード等が不明な場合は、管理者の権限で再設定してください。

## 4 . SSL オプションサービス

<http://web.arena.ne.jp/suite/detail.html#ssl>

お客様のWWWサーバとアクセスされるクライアントとの間の通信を保護するための暗号化に対応するオプションサービスです。

お客様のドメイン名 <https://www.userdomain.co.jp/> でのホームページ開設ができます。SSL を利用されないお客様はこの章の作業は必要ありません。

[Step 1] CSR の作成

[Step 2] SSL サーバID (証明書) の申請

[Step 3] SSL オプションサービス申込み

WebARENA Suite の SSL 機能は HTTP プロトコルに対してのみ有効になります。FTP・SMTP・POP プロトコルは、SSL オプションをご利用になっている場合でも SSL での通信を行う事は出来ません。

SSL のサーバの中にはクライアントへ証明書を要求するサーバがございますが、WebARENA Suite のサーバはクライアントへの 証明書の要求は行いません。

ARENA ドメイン (初期ドメインまたは\*\*\*.on.arena.ne.jp) で SSL をご利用される場合は手続きが多少異なります。詳しくは「ドメイン名使用許諾書の発行 (P44)」をご参照下さい。

### (1) CSR の作成

CSR (証明書署名要求) は、SSL サーバID (証明書)を申請するために必要な情報です。お客様の組織名、所在地、サーバの URL (=コモンネーム Common Name), 公開鍵などの情報が含まれています。

#### 1) ブラウザを起動

#### 2) ADMIN MANAGER にアクセス

ブラウザの URL 入力欄に、ご契約 IP アドレス + /Manager/Admin/、またはご利用のドメイン名 + /Manager/Admin/ を入力してください。

例 : <http://210.150.247.00/Manager/Admin/>

例 : <http://www.hogehoge.co.jp/Manager/Admin/> 等

#### 3) ログイン

ログイン画面でそれぞれの入力欄に以下の情報を入力してください。

admin@ご契約のIP アドレス	admin@IP アドレス (例 : admin@ 210.150.247.00)
管理者 (admin) パスワード	管理者用パスワード

入力が終わったら、[ログイン] をクリック

#### 4) CSR の作成

メインメニューで「CSR の作成を選択」



ADMIN MANAGER **ホームページ - CSRの作成**

[ディスク容量の表示](#)

[ユーザー用アカウント](#)

[追加](#)

[削除](#)

[パスワード変更](#)

[ホームページ](#)

[CGIインストール](#)

[CGIアンインストール](#)

[サンプルCGIのダウンロード](#)

[アクセス制限用パスワードの作成](#)

**CSRの作成**

[ログファイル](#)

[保存日数の設定](#)

[アクセスログ\(HTML\)](#)

[アクセスログ\(テキスト\)](#)

[エラーログ](#)

[SSLアクセスログ\(HTML\)](#)

[SSLアクセスログ\(テキスト\)](#)

[SSLErrorログ](#)

[メンバーリスト](#)

[追加](#)

[削除](#)

[メンバー管理と機能設定](#)

[チャット](#)

[追加](#)

[削除](#)

[desknetse](#)

[インストール](#)

[バージョンアップ](#)

[アンインストール](#)

[ログアウト](#)

NTTIPCCOMMUNICATIONS 

SSLに対応したホームページを作成するために認証局にご提出頂く**CSR(証明書署名要求)**の作成を行います。

**=注意！=**  
すべての項目で**半角英数字**のみを使用して入力を行って下さい。日本語や全角英数字は使用出来ません。

**コモンネーム(Common Name)**を入力して下さい。  
コモンネームとは、SSLホームページのサーバー名として使用される名前です。例えばSSLホームページのアドレスを https://ssl.on.arena.ne.jp/ とする場合はコモンネームを ssl.on.arena.ne.jp と指定して下さい。

ssl.on.arena.ne.jp

お客様の**電子メールアドレス**を入力して下さい。

admin@ssl.on.arena.ne.jp

**組織名(Organization)**を入力して下さい。  
[ドメイン名検索](#)でお客様のドメイン名を検索した時に「[Organization]」や「Registrant」の項目に表示される内容をそのまま入力して下さい。

**部門名(Organization Unit)**を入力して下さい。  
SSLの証明書を使用する部署またはグループの名前を入力して下さい。なお、この項目は入力なくても差し支えございません。

**国名(Country)**を選択して下さい。  
選択する国名はISOの国別記号で表示されています。日本の国別記号は「JP」ですので通常は変更する必要はありません。

JP ▾

**都道府県名(State or Province)**を入力して下さい。  
東京都の場合は Tokyo、神奈川県の場合は Kanagawa の様に、「都」や「県」を省いた都道府県名を半角英字で入力して下さい。ただし、北海道だけは「道」を省かず Hokkaido と入力して下さい。

**地域名(Locality)**を入力して下さい。  
千代田区の場合は Chiyoda-ku、川崎市の場合は Kawasaki-shi の様に、市区町村名を半角英字で入力して下さい。

入力がお済みになりましたら**作成**をクリックして下さい。  
入力をやり直す時は**リセット**をクリックして下さい。

作成

リセット

内容確認後、「ダウンロード」をクリックして下さい。  
以下のような内容が表示されます。

CSR(証明書署名要求)を受付番号『22686』にて、作成いたしました。

CSR に組み込まれている情報は以下の通りです。

コモンネーム: www.hogehoge.co.jp  
メールアドレス: admin@ hogehoge.co.jp  
団体名:  
部署名:  
国名: JP  
都道府県名: osaka  
市区町村名: osaka

====注意事項====

CSR を CA(認証局)へ送付する際は  
『 ---BEGIN CERTIFICATE REQUEST--- 』 ~ 『 ---END CERTIFICATE REQUEST--- 』  
を含んだ内容を送付して下さい。

CA にてデジタル署名を受けた公開鍵を弊社へお送りいただく際は  
受付番号『22686』を同時にお送り下さい。

このファイルは、重要な情報を含んでおりますので大切に保管して下さい。

=====

以下の内容で CSR 作成いたしました。

---BEGIN CERTIFICATE REQUEST---  
MIIBxjCCAS8CAQAwgYUxCzAJBgNVBAYTAkpQMqQ4wDAYDVQQIEwVvc2FrYTEOMAwG  
A1UEBxMFb3Nha2ExEDAQBgNVBAoTB3V0YW11cmExGzAZBgNVBAMTEmZ2LnZoMi5h  
cmVuYS5uZS5qcDEnMCUGCSqGSIb3DQEJARYYYWRtaW5AZnYudmgyLmFyZW5hLm5l  
LmpwMIGfMA0GCSqGSIb3DQEBAQUAA4GNADCBiQKBgQC7m03pQif3o1TSotoaYckc  
6/dPwFSXiKMi4x3eyuB9UG0uWd2DtdNIDiql0zFsy87yUqfbbjwN1CnpcJAAyfsP  
zPVspeo1QtI87Fr4YgZzqexlsbbmdPUBszDxo/oN1d7AivXTLR1Uf30pWeHQkXxB  
XRLDolrimV4PMDqKaYn1LwIDAQABAAAwDQYJKoZIhvcNAQEEBQADgYEAUsEhRwW  
cK85uvZDO9GVZ3gT+IpXTYdIOS3sunwutD8IAE81i5oidSVSWHmDm5Wdi0FAWXG5  
Vljwv0foFga/KdpuaOVTdFYa4xg+tZ+UBIoShT0hh/409DXeq7yDps5JZtSYc1R3  
r7HTDP6KwCyIUuIwrvSKAn7jLQLP0Gqv2I=  
---END CERTIFICATE REQUEST---

こちらを「メモ帳」などのテキスト・エディターにそのまま保存して下さい。(MS Word などのワー  
ド・プロセッサ・ソフトは、フォーマットなどの余計な文字を挿入してしまうため使用しないでくだ  
さい。)

## (2) SSL サーバID (証明書) の申請

お客さまにて、認証サービス社へ SSL サーバID (証明書)を申請して下さい。  
詳細は、認証サービス各社のホームページをご参照下さい。NTTPC では代行申請等は実施いたしません。

(参考) 詳しい内容は、各認証サービス会社のホームページをご参照下さい。

### 日本ベリサイン デジタルID センター

<http://digitalid.verisign.co.jp/server/>

### セコム Web パスポート

<http://www.secom.ne.jp/webp/>

SSL サーバID (証明書)の申請には、申込書、登記簿謄本、印鑑証明書等、発行手数料、および「(1) CSR の作成」で作成いただいた CSR が必要になります。(ARENA ドメインでご利用の場合は「ドメイン名使用許諾書」も必要になります。詳しくは「(5)ドメイン名使用許諾書の発行(P44)」をご参照下さい。)

また、WebARENA Suite サーバの種類をあわせて申請する必要がありますので、以下のいずれかの情報で申請して下さい。

- ・ Apache Freeware with SSLery (日本ベリサイン社の場合)
- ・ Apache-SSL (セコムの場合)
- ・ その他ソフトウェアのバージョン情報が必要な場合は、オンラインマニュアル - [サーバーの仕様] サーバーの仕様 をご覧下さい。

## (3) SSL オプションサービス申込み

SSL サーバID (証明書) が発行されたら、WebARENA Suite サービスの SSL オプションサービス申込みをして下さい。

SSL サーバID (証明書)は、次のようなものです。

```
-----BEGIN CERTIFICATE-----
MIISDOIUlkmsRRikSIIWLISdsSKJlalOSISLKjwBgNVBAAALLOJdlwjam4gQ2
FwZTESMBAGA1UEBxMJQ2FwZSBUb3duMRQwEgYDVQQKEwHLOWDvcnR1bm
l0aTEY
MBYgKi2UECXMPT25saW5lFNlcnZpY2VzMRowGAYDVQQDEXF3d3cuZm9yd2Fy
Z
C5jby56YTBaMA0GCSqGSIb3DQEHHKJWAAklmLKSuljSOljsfBWu5WLHD/G4BJ+
PobiC9d7S6pDvAjuyC+dPAnL0d91tXdm2j190D1kgDoSp5ZyGSgwJh2V7diuuP
IHDAgEDoAAwDQYJVVjkksohvcNAQEEBQADQQBf8LSLKknlskiSSLlworr334Z
mXD1AvUjuDPCWzFupRlliq7UR8Z0wiJUUSllkfq/luullz6oq6htdJklil/wd
-----END CERTIFICATE-----
```

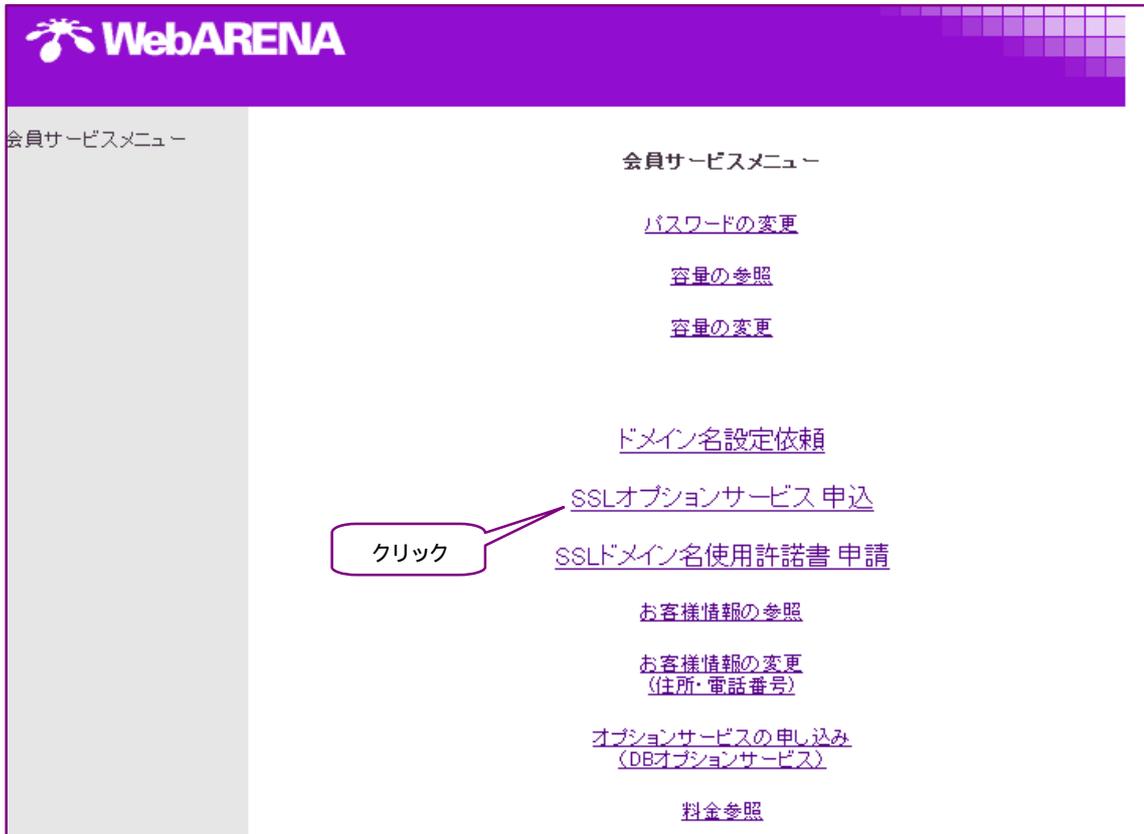
申込みにはこの SSL サーバID と「SSL 用 KeyPair 受付番号」が必要になります。

### 1) 契約内容変更サービスへログイン

まず、<https://customer.arena.ne.jp/> にアクセスします。

ユーザ認証が行われますので、アドミンアカウントとパスワードを入力してください。

2) メニューから「SSL オプションサービス申込」を選択



SSL オプションサービス お申し込み画面 (1)

**SSLオプションサービス お申し込みフォーム**

お客様のホームページにてSSLオプションサービスをご利用される場合には、本フォームからお申し込み下さい。お申し込みにあたっては、以下の作業が終わっていることが必要です。

- [SSL用KeyPairの作成] が終了していること
- 認証サービス会社から SSLサーバID (証明書) が発行されていること

以下に必要事項をご記入の上、申し込みボタンを押してください。  
\*は必須項目です。  
必ず日本語は全角、英数字は半角でご入力下さい。

---

\* アドミンアカウント (admin@IPアドレス)  
admin@

\* お客様名 (法人の方は法人名)

\* 使用ドメイン名

お客様の使用ドメイン名を入力してください。  
(例: user-domain.co.jp, user-domain.com, aa.st99.arena.ne.jp, user-name.on.arena.ne.jp)など。  
ホスト名 (www, mail, ftp など)は不要です。)

## SSL オプションサービス お申し込み画面 ( 2 )

\* **コモンネーム (Common Name)**  
  
 SSLサーバID (サーバ証明書) の設定を行いたいホスト名 (ドメイン名を含む) を入力してください。  
 (例: www.user-domain.co.jp) など。"https://" や、パス名などは含めないで下さい。

\* **SSL用 KeyPair 受付番号**  
  
 CSRファイルで作成された、SSL用 KeyPair 「受付番号」を入力して下さい。

\* **ご利用の認証サービス会社を選択してください。**  
 日本ベリサイン株式会社  
 セコムトラストネット株式会社  
 総合警備保障株式会社  
 その他の認証サービス会社  
 その他の認証サービス会社をご利用の場合は、以下に該当の会社名をご記入下さい。

\* **SSLサーバID (証明書)**  
  
 認証サービス会社から発行されたSSLサーバID (証明書) の  
 -----BEGIN CERTIFICATE-----  
 から  
 -----END CERTIFICATE-----  
 を含めたすべての行をコピーし上の欄に貼り付けてください。

\* **認証局(CA)の証明書**  
 認証局(CA)の証明書を設定しない場合、ブラウザのバージョンによっては、「証明書の信頼性が確認できない」というメッセージが表示される場合があります。  
 認証局の証明書は、認証サービス会社さまより入手してください。  
 認証局(CA)の証明書はCSRとは異なります。

認証サービス会社が発行する、認証局の証明書の  
 -----BEGIN CERTIFICATE-----  
 から  
 -----END CERTIFICATE-----  
 を含めた全ての行をコピーし上の欄に貼り付けてください。  
 ※ 認証サービス会社からの発行が無い場合は、不要です。

\* **メールアドレス**  
  
 ※弊社から受領メール等お送りします。必ず到着可能なメールアドレスをご記入ください。

\* **SSL設定手数料**  
 8,000円  
 (SSL設定手数料は、サーバ変更が完了した暦月の月額料金のご請求に合算されます。)

\* **備考**  
  
 ※弊社へのご連絡事項等ございましたら、ご記入ください。

必要項目を入力し最後に「以上の内容でSSLオプションサービスを申し込む」をクリック。  
お申し込み後約5営業日以内に設定いたします。設定が完了しましたらメールでご連絡いたします。

## (4) SSL の利用

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/manual/www-ssl/index.html>

SSL オプションの お申し込み手続きが完了すると、SSL を使用したセキュリティの高いホームページが作成出来るようになります。ここではお申し込み手続き完了後のご利用方法についてご案内致します。

## 1) ファイル転送

SSL オプションをお申し込み頂くと、お客様のWebARENA Suite サーバーのルートディレクトリに ssl という ディレクトリが出来ます。さらにその中に、home と cgi-bin という 2 つのディレクトリが出来ますので、SSL 用のコンテンツは非 SSL のコンテンツとは別に /ssl/home ディレクトリと/ssl/cgi-bin ディレクトリの中に置いて下さい。

```
 / (ルートディレクトリ)
 |
 |--- home
 |--- cgi-bin
 |--- log
 |--- ssl
 |       |
 |       |--- home
 |       |--- cgi-bin
 |       .
 |       .
 |       .
```

## 2) ブラウズ

/ssl/home ディレクトリと/ssl/cgi-bin ディレクトリをブラウザで開く時のアドレス (URL) は以下のようになります。

/ssl/home	https://ドメイン名/
/ssl/cgi-bin	https://ドメイン名/cgi-bin/

(5) ドメイン名使用許諾書の発行

ARENA ドメイン (初期ドメインまたは\*\*\*.on.arena.ne.jp) で SSL をご利用になる場合は認証サービス社へ SSL サーバ ID (証明書) を申請する際に弊社が発行する「ドメイン名使用許諾書」が必要になります。申請の流れは以下のようになります。

[Step 1] CSR の作成

**[Step 2] ドメイン名使用許諾書発行の申請**

[Step 3] SSL サーバ ID (証明書) の申請

[Step 4] SSL オプションサービス申込み

・ドメイン名使用許諾書発行の申請方法

- 1) まず、<https://customer.arena.ne.jp/> にアクセスします。
- 2) ユーザ認証が行われますので、アドミンアカウントとパスワードを入力してください。
- 3) メニューから「SSL ドメイン名使用許諾書申請」を選択

ドメイン名使用許諾書申請画面 (1 / 2)

**「ドメイン名使用許諾書」申請フォーム**

ご契約初期ドメイン名 (例: aa.st99.arena.ne.jp)、または WebARENA サブドメイン名 (例: user-name.on.arena.ne.jp) を使って SSL サービスをご利用される場合には、当社からの「使用許諾書」が必要になります。本フォームでお申し込み下さい。  
 お客さまオリジナルドメイン名 (例: user-domain.co.jp, user-domain.com, user-domain.to) をご利用の場合は、この申請は不要です。

以下に必要な事項をご記入の上、申し込みボタンを押してください。  
 \* は必須項目です。  
 必ず日本語は全角、英数字は半角でご入力下さい。

---

\* アドミンアカウント (admin@IPアドレス)  
 admin@

\* お客さま名 (法人の方は法人名)

\* 使用ドメイン名 (=使用許諾書発行ドメイン名)  
  
 「使用許諾書」発行をご要望される、ご契約初期ドメイン名 (例: aa.st99.arena.ne.jp)、または WebARENA サブドメイン名 (例: user-name.on.arena.ne.jp) を入力して下さい。

\* SSL用 KeyPair 受付番号  
  
 CSRファイルで作成された  
 -----END NEW CERTIFICATE REQUEST----- の下の行にある  
 受付番号を入力して下さい。

ドメイン名使用許諾書申請画面 ( 2 / 2 )

**\* 希望の「ドメイン名使用許諾書発行」**

日本ベリサイン(株)あて「ドメイン名使用許諾書」発行  
 セコム(株)あて「ドメイン名使用承諾書」発行  
 その他の認証サービスあて  
その他の認証サービスあての場合は、以下に該当の会社名、URLをご記入下さい。

**\* メールアドレス**

※必ず到着可能なメールアドレスをご記入ください。

**\* 備考**

※弊社へのご連絡事項等ございましたら、ご記入ください。

以上の内容で「ドメイン名使用許諾書」申請する

4) 必要事項を入力し『以上の内容で「ドメイン名使用許諾書」を申請する。』をクリック

申請いただいて約 5 営業日で、ご契約登録の住所あてに以下のような内容の許諾書を郵送いたします。こちらを SSL サーバ ID ( 証明書 ) 申請時にあわせて認証サービス社へご提出下さい。

川崎市幸区堀川町580-16  
日本ベリサイン株式会社御中

**ドメイン名使用許諾書**

株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ(以下、「ドメイン名所有団体」という。)は、ドメイン名(arena.ne.jp)の所有者として、ドメイン名登録機関である社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)、Network Solutions、又はccTLD(Country Code Top-Level Domains)レジストリのドメイン登録簿(以下、「ドメイン名登録簿」という。)に記載されている本人に相違ありません。又、当該ドメイン名登録簿に記載される情報が正確であることを保証するものです。

当組織(私)は、先般、日本ベリサイン株式会社(以下、「ベリサイン」という。)にサーバ証明書の発行を申請した\*\*\*株式会社(以下、「証明書申請団体」)に対し、当組織(私)が所有する本ドメイン名(\*\*\*コモンネーム\*\*)の使用を許諾したことに相違ありません。又、当該ドメイン名の使用許諾には、証明書申請団体が申請中のサーバ証明書のコモンネームとして上記ドメイン名を使用する権利並びに証明書申請団体の製品及びサービスに関連して上記ドメイン名を使用する権利が含まれていることに相違ありません。

当組織(私)は、本許諾書における表明が事実と相違し、又は、ドメイン登録機関との間で締結された契約に違反した結果、当組織(私)が使用を許諾したドメイン名に対してベリサインが発行したサーバ証明書に関わり、万一、ベリサインが損害を被った場合(これには第三者からの請求を含む)、これを無条件で補償することに同意します。

代表住所:

組織名: 株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ

記名: 代表取締役社長 川守 祐 市 印

## 5 . DB オプション (データベース)

<http://web.arena.ne.jp/suite/detail.html#su007>

DB オプション (データベース) にお申し込み頂くと、 PostgreSQL による本格的な RDBMS (リレーショナルデータベース管理システム) をご利用頂くことができます。

DB オプション (データベース) を利用されないお客様はこの章の作業は必要ありません。

### (1) お申し込み方法

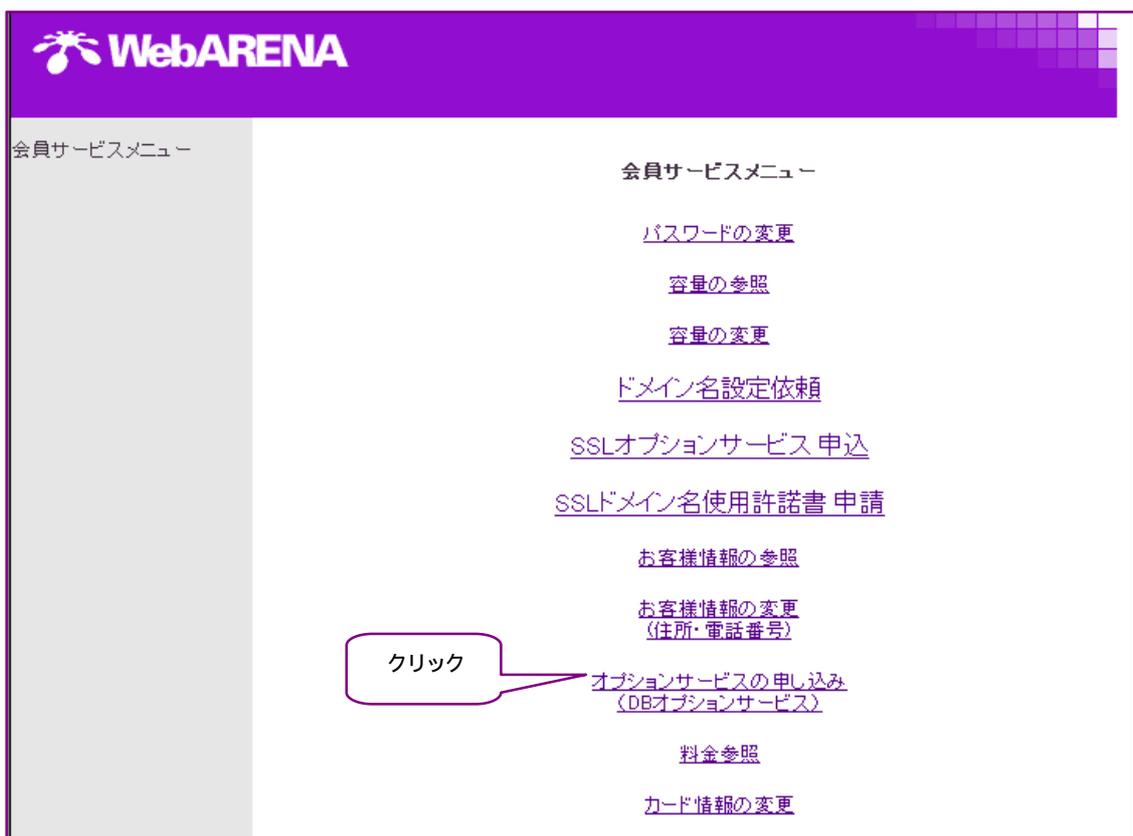
「WebARENA ホスティングサービス利用規約」をご承諾の上、「契約内容変更サービス」ページからお申し込み下さい。

#### 1) 契約内容変更サービスへログイン

まず、<https://customer.arena.ne.jp/> にアクセスします。

ユーザ認証が行われますので、ADMINアカウントとパスワードを入力してください。

#### 2) メニューから「オプションサービスの申し込み (DB オプションサービス)」を選択



3) オプションサービスの購入画面でDB オプション(1) - [次へ]をクリック

### オプションサービスの購入

お客様番号 0001-

ご氏名 様

お客様が契約されているサービス

購入日時	サービスの種類	ログイン名
2000年11月6日	WebARENA Suite クレジット	admin@210.136.153.124

下記のオプションサービス購入できます。

DBオプション(1)

- 1) 申し込み画面でパスワードを入力し、[申し込む]をクリック。  
確認画面で再度パスワードを入力し[申し込む]をクリックすると申し込み完了。

#### DBオプション サービス申し込み

お客様番号  
ご氏名 NTTPO

<ご契約内容>  
データベース名 ez.db3.arena.ne.jp  
ユーザ名 ez.db3.arena.ne.jp

契約コース DBオプション(1) 2000円/月

パスワード   
※半角8文字以内です。  
使用可能文字は  
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz0123456789  
!@#\$%^&\*~`+-\*/\|:;<?[]です。

パスワード確認   
※パスワードについてはお客様ご自身の  
管理となり、  
画面上に一切表示されることはありません  
のでご注意ください。

[メニューへ戻る](#)

#### DBオプション サービス申し込み確認

お客様番号:  
ご氏名: NTTPO

<ご契約内容>  
データベース名 ez.db3.arena.ne.jp  
ユーザ名 ez.db3.arena.ne.jp  
コース DBオプション(1)  
月額使用料金 2000円

確認のためもう一度パスワードを入力後「申し込む」をクリックして下さい。

パスワード

ご利用方法、詳細につきましては下記 URL にてご確認ください。

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/manual/cgi-db/index.html>

- 以下の内容については、サポート外となります。ご注意ください。
- SQL 自体についてのお問い合わせ (SQL 文の記述方法など)
  - お客様が用意した CGI がうまく動かない場合のサポート

## 6. 問い合わせ先一覧

WebARENA Suite サービス サポートページ

<http://web.arena.ne.jp/suite/support/>

ご加入後の料金・ご加入手続き・ドメイン名などに関するお問い合わせ先

**営業サポート担当** 電子メール: [suite-staff@arena.ne.jp](mailto:suite-staff@arena.ne.jp)

オンラインサインアップ時のトラブル、ご加入後のご利用方法やトラブル、WebARENA Suite サービスの仕様などに関するお問い合わせ先

**技術サポート担当** 電子メール: [suite-tec@arena.ne.jp](mailto:suite-tec@arena.ne.jp)

電子メールがご使用できない場合の、技術サポートへのお問い合わせは、こちらのフォームをご利用下さい。

<http://web.arena.ne.jp/suite/contact/index.html>

WebARENA Suite では電話でのサポートをおこなっておりません。予めご了承ください。

## 7. FAQ

ここでは、よくあるご質問を抜粋しています。最新の情報とご回答は、  
WebARENA Suite ホームページ  
<http://web.arena.ne.jp/suite/contact.html#su004> をご覧ください。

### サービスFAQ

#### サービス全般

- 「請求書・口座振替支払いコース」から「クレジットカード支払いコース」への変更はできますか？またその逆の変更はできますか？
  - 誠に申し訳ございません。クレジットカード支払いコースから請求書・口座振替支払コース、あるいは請求書・口座振替支払いコースからクレジットカード支払コースに変更する事は出来ません。大変お手数ですが、一旦ご解約頂き、改めて希望されるコースをお申込みください。
- アクセスするプロバイダの制限はありますか？今使っているプロバイダからアクセスできますか？
  - インターネット接続サービスについての制限はありませんので、他 ISP (インターネットサービスプロバイダ) サービスと併用してもご利用いただけます。
- 何か特別にハードウェアを用意する必要がありますか？
  - インターネットに接続してホームページのブラウズ・FTP・電子メールの送受信などを行うことができるコンピュータをお持ちであれば、その他に特別なハードウェアは必要ございません。
- ディスクを増やしたいのですが、その料金は？方法は？
  - お客さま自身で、「契約内容変更サービス認証」<https://customer.arena.ne.jp/>から行うことができます。(\* ご契約 ID, パスワードが必要です。)最大 300MB まで増設が可能です。問題なく変更完了しましたら、その時点から希望のディスク容量で使用可能です。なお、ディスク容量の変更を行った場合は、日割り計算で料金が発生します。変更から二日間は再度ディスク容量の変更を行う事はできません。ご注意ください。  
変更を行う場合は、事前に現在の空き容量のご確認をお勧めいたします。ご確認は「契約内容変更サービス認証」<https://customer.arena.ne.jp/> より行って下さい。

## 申込み・サービス契約

- パスワード等の設定確認の書類は届かないのですか？
  - 恐れ入りますが、パスワードについては、お客さまに設定していただくこととなりますので、書類でのご案内は行っていません。ご利用申込書の控えは必ずとっておいて頂きますようお願い致します。WebARENA Suite からはご契約完了後、契約情報のご案内のみ郵送にてお送り致します。
- パスワードを忘れてしまいました。再発行してほしいのですが？
  - 営業サポートまでご連絡ください。管理者用パスワードを紛失された場合は、下記の営業サポートまでご連絡下さい。再発行を承ります。その際ご本人である旨を確認させていただきます。ユーザ用パスワードを紛失された場合は、「ADMIN MANAGER」より強制変更を行ってください。

= 営業サポート =  
suite-staff@arena.ne.jp  
営業サポートの営業時間は以下の時間帯となっております。  
月～金曜日 9:30～18:00（祝日を除く）土曜・日曜・祝日は休業致しております。

\*パスワードは弊社からの通知及び管理は致しません。お忘れのないよう、お客さまがパスワードを保管ください。
- 解約はどのようにすればよいのですか？
  - 営業サポート 担当 (suite-staff@arena.ne.jp) までお問い合わせください。ご解約は専用の申請書により、ご解約希望の1か月前までにご申請いただきます。

## 料金

- 領収書が必要なのですが送付してくれるサービスはありますか？
  - 請求書・口座振替支払いコースをご契約ください。ご請求書・口座振替による決裁ですので領収書がお手元に残ります。
- 請求書送付先の変更はどうすればよいですか？
  - 変更申請書をご提出いただくこととなります。
- クレジットカードの番号変更はどうすればよいですか？
  - <https://customer.arena.ne.jp/>から変更を行うことが可能です。
- 料金の年払いはできますか？
  - 恐れ入りますが対応しておりません。月払いのみとなります。

## ドメイン名・DNS

- 他社のサービスにて独自ドメイン名でサービスを受けていますが、このドメインを WebARENA Suite サービスで利用することができますか？
  - サービスを移行していただくのであれば、お客さまの独自ドメイン名をそのままご利用いただけます。
- COM ドメイン名を自分で取った場合、サービスの手続きはどうすればよいのですか？
  - DNS の設定が必要です。サービス開始までの手順 をご参照ください。
- COM ドメイン名を既に持っています。他社のサービスから切替たいのですが、手続きはどうすればよいのですか？
  - DNS の設定が必要です。サービス開始までの手順 をご参照ください。その後他社サービスをご解約いただくこととなります。
- COM ドメイン名の登録はユーザが行うということですが、具体的な申請方法等がわかりません。COM ドメイン名の申請先等の案内はしてもらえますか？
  - 弊社では COM ドメイン・NET ドメイン・ORG ドメインの登録サービス「名づけてねっと」をご提供させていただいております。詳細は <http://www.nadukete.net/>にてご確認ください。
- 利用可能なドメイン名の制限はありますか？
  - 公式に取得されているドメイン名であれば、WebARENA Suite での特別な制限はございません。

- ホームページにはなかった CC, TO, CX, ST 等のドメイン名は使えますか？
  - 各該当レジストラでの日本国内での利用に制限がなければ、ご利用いただけます。(質問内のドメイン名については特に制限なくご利用いただけます。)
- DNS の設定はしないで、サービスのサーバ設定だけ依頼はできますか？
  - IP アドレスの逆引き (IP アドレスからホスト名の参照) は、いずれにしても NTTPC の DNS サーバで行うこととなります。また、正式なホスト名の設定が、WebARENA Suite サーバに必要ですので、必ずご申請ください。
- サービスを契約すれば新規ドメイン名がなくても、ホームページスペースは使用できるのですか？ ドメイン名が決まっていないと使えないのですか？
  - ご契約の際の初期ドメイン名 (例: aa.st99.arena.ne.jp) でもそのままご利用いただけます。ドメイン名を変更された場合は、変更前のドメイン名でのご使用はできません。
- 加入時は既定のドメイン名を使用して、自分でドメインを取得した後にドメイン名を変更することはできますか？ またその場合費用は発生しますか？
  - ドメイン名取得後に変更することはできます。費用は特段必要ありません。
- ドメイン名をオリジナルドメイン名や、WebARENA サブドメイン名に変更した場合、契約初期設定ドメイン名 (例: aa.st99.arena.ne.jp) を引き続き使用することはできますか？
  - ドメイン名を変更した場合は、ご契約初期設定のドメイン名はご利用いただけなくなります。
- 1 契約分 (最大 300MB) では WWW と Mail のディスク容量が足りません。サービスを 2 契約して 1 つを WWW、もう 1 つを Mail という運用はできますか？
  - 2 契約目にサブドメイン名を設定いただくことで可能となります。
- DNS だけのサービスは利用できますか？
  - DNS だけのご提供は行っていません。必ず WebARENA Suite のご契約が必要です。

#### 利用制限

- 商用利用はできますか？
  - 商用利用できます。
- ホームページのスペースを、第三者に有償で提供できますか？
  - 特に制限ありません。
- メールアカウントを、第三者に有償で提供できますか？
  - 特に制限ありません。

#### 他社サービスからの移行

- 他社のサービスにて独自ドメイン名でサービスを受けていますが、このドメインを WebARENA Suite サービスで利用することができますか？
  - サービスを移行いただくのであれば、お客さまの独自ドメイン名をご利用いただけます。
- 切り替えのタイミングはどうなりますか？
  - Suite サーバへのデータのアップが完了し、Suite 「ドメイン名設定依頼」の完了通知を確認しましたらネームサーバの切替を行ってください。お客様がドメイン名管理業者にネームサーバの切替を行なってもらったタイミングによりご利用になるサーバが切り替わりますが、各地のサーバに切り替わった情報が行き渡るまでに 3 日ほどかかるようですので、数日の間は旧サーバにアクセスしてしまうケースもあります。
- 他社サービスからの移行に伴ってメールが届かないことがありますか？
  - 現在ご利用中のサービスの解約が成立する前に WebARENA Suite への移行を完了してください。WebARENA Suite への移行完了前に現在のサービスの解約が成立しますと、ドメインを使用できない期間が発生致します。その為、現サービスと WebARENA Suite の併用期間を設けられる事をお勧め致します。

## テクニカルFAQ

### サービス仕様

- UNIXやサーバーについての技術的なことは分からないのですが利用できるでしょうか？
  - ホームページの作成・電子メールの送受信など基本的な機能をご利用いただくためには UNIX やサーバーに関する知識は必要ございません。ただし、ホームページ上にアクセスカウンタや掲示板・チャットルームなどを設置される場合や、ページへのアクセス制限を行う場合は UNIX のパーミッションや CGI に関する知識が必要になります。
- telnet でサーバーに接続して作業を行うことはできますか？
  - telnet 接続機能はございませんので、できません。
- ホームページ・電子メールそれぞれに使えるディスク容量の内訳はどうなっていますか？
  - 内訳は特に決まっておりません。ホームページだけ・電子メールだけ・ホームページと電子メール両方いずれの場合も ご契約いただいたディスク容量の上限までご利用いただくことができます。
- データのバックアップなどはどのように行われていますか？
  - ハードディスクのミラーリングを行っており、万一片方のハードディスクに故障が発生した場合でもお客様のデータが失われることはございませんが、安全のためにお客さまにおかれましてはデータのバックアップを取っていただくことをお勧めします。  
ただし、ミラーリングはバックアップではございませんので、お客さまが誤ってデータを削除してしまった場合はデータを復旧することはできません。また、弊社ではハードウェアの故障によるデータの損失で、万一お客さまに何らかの損害が生じた場合、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。
- 加入後の運用・保守に関するサポートはどのような方法で行っていますか？
  - サポートは電子メールでのみ承っております。詳しくはお問い合わせ先のページをご参照ください。
- 電話でのサポートや出張サポートは行ってもらえますか？
  - 行っておりません。
- 作成できるアカウント数に制限はありますか？
  - アカウント数自体に制限はありません。ただし、ご契約いただいているディスク容量の上限を超えて作成することはできません。

### 管理ツール

- 契約変更サービスや ADMIN MANAGER にログインできません。どうすればいいですか？
  - ログイン名とパスワードが正しく入力されていないケースが多くございますので、ログイン名とパスワードの入力内容をご確認ください。  
ログイン名に入力する内容は、admin@[IP アドレス] です。例えば、ご契約時にお知らせした IP アドレスが IP アドレスが 123.123.123.123 の場合は admin@123.123.123.123 と入力してください。  
パスワードに入力する内容は、ご加入時に指定していただいた管理者用パスワードです。大文字/小文字の違いも別々の文字として区別されますので、正確に入力してください。

### ファイル転送

- サーバーへのファイル転送はどのように行いますか？
  - サーバーへのファイル転送は FTP で行います。FTP 用のソフトウェアを使用してサーバーへファイルを転送してください。
- FTP で接続した時に他の使用者のディレクトリやファイルは見えますか？
  - 他のお客さまのディレクトリやファイルは一切みえないようになっております。また、管理者用アカウント (admin) で接続した場合はお客さまのドメイン内のすべてのディレクトリ・ファイルを参照することができますが、ユーザー用アカウントで接続した場合は管理者用のディレクトリや他のユーザー用のディレクトリ・ファイルは見えません。

- コンテンツはどのフォルダに転送すればいいですか？
  - 管理者用アカウントの場合は /home 、ユーザーアカウントの場合は /home/\*\*\*\*\* (ユーザー名) に転送してください。
- 転送量制限や転送量・転送回数による課金がありますか？
  - サーバーへのアップロード・ダウンロードおよびブラウザについての制限・課金はありません。ただし、サーバーに置けるデータ量の合計はご契約容量 (50MB ~ 300MB) により制限されます。
- LAN 環境でサーバーにファイルを転送しようとする、サーバーに接続できません。
  - LAN 環境によっては、FTP ソフトで PASV (パッシブ) を使用する設定にしないと接続出来ない場合があります。お使いの FTP ソフトに PASV を使用する設定を行い、再度お試し下さい。
- AnonymousFTP サーバーとして使用することはできますか？
  - 現在のご利用いただけません。
- FTP サーバーに接続する時に、ID を「admin@(自分の IP アドレス)」という形式で入力しましたが、接続できません。
  - FTP サーバーに admin アカウントで接続する時の ID は、「admin@(自分の IP アドレス)」ではなく「admin」と設定してください。
- ディレクトリの作成などのファイル操作は管理者でなければ行えないのですか？
  - /home ディレクトリや/cgi-bin ディレクトリなど、管理者用ディレクトリのファイル操作は管理者でなければ行えませんが、/home/[ユーザー用アカウント]の位置にある、各ユーザーごとに用意されているディレクトリの中ではそれぞれのユーザーが自由にファイル管理を行うことができます。

#### ホームページ

- ホームページのコンテンツ作成を依頼できますか？
  - コンテンツの作成は承っておりません。
- データをアップロードしましたが、ホームページが表示されません。
  - アップロード (ファイル転送) 自体は正常に行われているのにページが表示されない場合は、以下の点についてご確認下さい。
    - ・ファイルは/home ディレクトリ内にアップロードされているか  
HTML ファイルや画像ファイルなど、ホームページのデータを置くディレクトリは/home です。ファイルが正しく/home ディレクトリにアップロードされているかを確認して下さい。
    - ・トップページのファイル名は「index.html」等になっているか  
http://(ドメイン名またはIP アドレス)/ や http://(ドメイン名またはIP アドレス)/(ディレクトリ名)/ の様に、ファイル名を省略したアドレスでアクセス出来る様にするためにはトップページのファイル名を「index.html」・「index.htm」・「index.shtml」のいずれかにしなければなりません。また、ファイル名が「INDEX.HTM」や「Index.htm」になっていると正しく認識されませんので、大文字が混ざっていないかもご確認下さい。
- ログファイルはどの様にすれば見ることが出来ますか？
  - ログファイルをご覧頂くには、以下の2通りの方法があります。
    - ・管理ツールの ADMIN MANAGER から参照する
    - ・サーバーの/log ディレクトリにあるファイルを FTP でダウンロードして、テキストエディタやブラウザで参照するどちらの場合も管理者のみがログファイルを参照する事が出来ます。ユーザーはログファイルを参照する事が出来ません。
- ログファイルのデータ量はディスク容量を消費するのですか？
  - ログファイルもお客様のデータファイルの一部として扱われますので、ディスク容量を消費します。ただし、圧縮されていないテキスト形式のログファイル(access.log および error.log)はご契約頂いたディスク容量を消費しません。
- ログファイルはどのくらいの期間サーバーに保存されていますか？
  - ログファイルの保存期間は管理ツールの ADMIN MANAGER から、0 日 ~ 40 日の範囲で任意に設定することができます。初期状態では7日に設定されています。

## CGI・SSI

- サーバーにPerlはインストールされていますか？
  - Perl5がインストールされています。perlのパスは/usr/bin/perl または/usr/local/bin/perl です。
- CGIのファイルはどのディレクトリに転送すればいいですか？
  - ファイル転送時に管理者用アカウント(admin)で接続して、/cgi-bin ディレクトリ内に転送して下さい。ユーザー用アカウントでCGIの転送を行うことは出来ませんので、ご注意下さい。
- /home ディレクトリなど、/cgi-bin 以外のディレクトリでCGIを実行させることは出来ますか？
  - 出来ません。CGIは/cgi-bin ディレクトリか、その配下にあるディレクトリに置かなければ実行させられない仕様になっています。
- アクセスカウンター・掲示板などのCGIは用意されていますか？
  - WebARENA Suiteでは、アクセスカウンター、フォームメールをはじめ、掲示板やショッピングカートなど様々なCGIプログラムを提供しています。詳しくはオンラインマニュアルの サービススペック - CGI、PHP、SSI をご参照ください。 <http://web.arena.ne.jp/suite/detail.html#su006>
- SSIは利用できますか？
  - ご利用頂けます。ただし、SSIのコマンドのうち「# exec \*\*\* = "\*\*\*\*\*"」という形式で記述するexecコマンドは 任意のコマンドを実行させることが出来てしまうため使い方によってはセキュリティ上の危険を招く場合があります。このため、WebARENA Suite ではexecコマンドのみご利用頂けない仕様になっております。
- 自分で作成したCGIや、インターネット上に公開されているCGIは使えますか？
  - お客様にて作成されたCGIやインターネット上で配布されているCGIもご利用頂くことが出来ます。ただし、WebARENA Suite サーバーの仕様に合わないCGIの場合は内容を書き換えなければ動作しない場合もございます。また、弊社でWebARENA Suite 向けにご用意しているCGI以外は正常な動作を保証致しかねますので、あらかじめご了承下さい。
- Perlスクリプトの1行目に書くperlのパスを指定する行はどのように記述すればいいですか？
  - #!/usr/bin/perl または#!/usr/local/bin/perl と記述して下さい。
- CGIを動作させるためのパーミッションの設定はどのようにすればいいですか？
  - CGI ファイルを置くディレクトリのパーミッションは705(rwx--r-x)、実行させるCGIのプログラムファイルのパーミッションは700(rwx-----)、CGIのデータファイルのパーミッションは600(rw-----)に設定して下さい。
- データベースを使用することは出来ますか？
  - 標準ではDBMS(データベース管理システム)によるデータベースはご利用頂けませんが、別途DBオプションサービスをご用意しております。DB オプションサービスにご契約頂くと、PostgreSQLによる本格的なRDBMS(リレーショナルデータベース管理システム)をご利用頂くことが出来ます。なお、DBオプションサービスを使わない場合でもCGIプログラムだけでデータベースを構築することが可能ですが、その場合はお客様に必要な機能を持ったCGIをご用意頂く必要がございます
- PHPからデータベースにアクセスして使いたいのですが、PHPは使えますか？
  - PHP3/PHP4に対応しています。ただし、セキュリティ上の理由からCGIとしてのみ動作させることが出来る仕様になっています。詳しくはオンラインマニュアル - [CGI・SSI] - CGIのページをご覧ください。

## 電子メール

- 転送先はどのようにして変更すればいいですか？また、いつでも変更できますか？
  - 管理ツールの「USER MANAGER」でいつでも変更できます。
- メールアドレスはいくつ作れますか？
  - ご契約いただいているディスク容量の範囲内であれば、アドレスの数に制限はありません。

- メールを送信しようとする、「553 sorry, that domain isn't in my list of allowed rcpthosts (#5.7.1)」というエラーが表示され、メールが送信出来ません。
  - このエラーメッセージは、セキュリティ制限にかかってしまっている場合に表示されます。オンラインマニュアル - [電子メール] セキュリティ制限に書かれている「SMTP Authentication」か「POP before SMTP」のどちらかの方法でセキュリティ制限を回避すると送信が出来るようになります。
- 取得した自分のドメインのメールアドレスを使ってメールの送受信をすることができますか？
  - お客様が取得したドメインのメールアドレスをご利用頂けます。例えば、mydomain.co.jp というドメインを取得した場合、そのドメイン名を WebARENA Suite のサーバーに設定すると「abc123@mydomain.co.jp」や「mymail@mydomain.co.jp」などのアドレスを使ってメールの送受信を行う事が出来ます。
- メールボックスの容量制限はありますか？
  - メールボックス 1 つずつに対しての容量制限はありません。サーバー上に置かれているメールのデータとホームページのデータの合計がご契約ディスク容量に達するまではメールをメールボックスに蓄積できます。
- サーバー上に蓄積されているメールデータの保存期限はありますか？
  - 保存期限は特に設けていませんので、自動的にメールが削除されることはありません。
- ウイルスチェック機能はありますか？
  - メールに付いているウイルスを検出・駆除する機能に標準で対応しています。

#### メーリングリスト

- メーリングリストは作成できますか？
  - 作成できます。詳しくはオンラインマニュアルの [メーリングリスト]の項目をご参照ください。